

課題番号：解体-301

課題名		廃炉プロセス「PCV/RPV/建屋の解体」 検討対象「解体」 課題「炉内構造物の撤去」		時間軸情報	汚染水対策				
					使用済燃料プールからの燃料取り出し				
					燃料デブリ取り出し				
					PCV/RPV/建屋の解体				1
					輸送・保管・貯蔵				
					処理・処分・環境回復				
段階		Action							
ニーズ		望ましい状態とその理由			（参考）関連する研究課題				
1	解体時のダスト対策を立てたい。	●炉内構造物の撤去時には、比較的高い放射能を有していると考えられ、建屋外に放射性ダストが漏れない様、ダスト発生元を十分理解した上で対策を行う必要がある。 ●解体時におけるコンクリートおよび構造物からの汚染物の剥離、分離、再拡散挙動を把握していることが望ましい。			【実施されている研究課題】				
					廃炉・汚染水対策事業「燃料デブリ・炉内構造物の取り出しに向けた技術の開発（燃料デブリのダスト集塵システムの技術開発）」				
					【検討されている研究課題】				
					特になし				
関連する課題		解体-201「PCV・建屋の構造健全性の把握」 解体-203「解体シナリオ・分別戦略の策定」 解体-204「作業シーケンスの設定」 輸保貯-101「性状把握」 輸保貯-102「廃棄物戦略」 輸保貯-103「計量管理」 処-101「性状把握」 処-102「廃棄物戦略」 処-103「計量管理」							